東稜NEWS

第57号
令和２年１１月１３日発行
発行者　編集
熊本県立東稜高等学校
研究企画兼情報管理部
〒862-0933
熊本市東区小峯４丁目5-10
Tel 096-369-1008
https://sh.higo.ed.jp/touryo/

東稜高校を紹介します！

普通科

普通科では、１年生では共通カリキュラムで学びながら将来の進路に応じて、文系・理系を選択します。２年生から文系クラス・理系クラスに分かれ、さらに３年生では文系・理系ともに多様な進路にきめ細かく対応できるように選択教科・科目を設定しています。「総合的な探究の時間」を使って、将来の進路や文理選択等をじっくり考えることができます。

多様な学問分野・職業など、将来の進路に向けて適切に対応します。

芸術は、音楽、書道、美術から選択できます。現在、音楽では琴を弾いています。

１年生の総合的な探究の時間は「論理コミュニケーション」に取り組んでいます。

１年次に修学旅行があります。今年はコロナで延期となりましたが、去年は東京へ行きました。（写真は浅草）

英語検定・GTEC、漢字検定、数学検定等の検定試験合格を目指します。

朝課外

強歩会が11月6日(金)に行われました。今年度は13.3kmの短縮コースでした。天気にも恵まれました。１２時すぎ頃に全員が無事ゴール！

国際コース

多彩な交流と体験的学習を通じて語学力と実践力を磨きます

1年生国際コース英語劇「Villains in THS」(ディズニー映画ディセンダントをベースとした英語劇)

国際コースでは、グローバル社会に対応できるようにコミュニケーション能力や発表力、表現力等の育成に重点を置き、English Campなどの体験的な学習を通して、実践的英語力を育成します。また、「中国語」「韓国語」を選択して学ぶことができ、文化祭ではそれぞれの言語を用いたスピーチ【東稜生の主張】に参加しました。

例年であれば、１、２年生は夏休み期間中に多くのALTの先生たちと「English Camp」に参加します。コロナ禍のため、今年は熊本県高等学校英語ディベート大会にオンラインで参加したり、オーストラリアの姉妹校タタチラ高校（アデレード市）の生徒とオンラインで繋がり交流を行ったりと、語学力の積極的な活用を継続しています。その他、韓国、台湾など多くの国の方々とも交流を深めることができます。海外から講師を招いた特別授業も行います。

2年生国際コース「TNC～Toryo Nikoku Collection～」世界各国の民族衣装と年代別ファッションショー

理数コース

実験や観察、研究を行うことで科学について総合的に学びます

理数コースでは、１・２年生で「科学研究」の授業を設けています。ロボット・物理・化学・生物・地学・数学のグループに分かれ、実験や観察、研究など探究学習を行います。文化祭での発表の他、「ロボットコンテスト」や「熊本県科学研究物展示会」などにも参加し、学習成果の発表・検証を通じて柔軟な発想や科学的思考力、想像力を養います。

ロボット班は例年「WRO Japan」に参加し、多くの子どもたちを楽しませています。１年生は１泊２日の宿泊研修「サイエンスキャンプ」を北九州で行います。いのちのたび博物館、トヨタ自動車工場、九州工業大学などを訪問し、様々な技術や科学に触れていきます。

今年はコロナ禍のため、様々なイベントに制限があり規模縮小となっていますが、可能な範囲で様々な活動に取り組んでいます。

去年までの東颯祭は、2日間で行われていました。今年は、コロナ対策として三密を防ぐため、外部からのお客様を招待せず、本校生徒のみで行いました。

各教室で放送によって開会式と閉会式が行われ、体育館での発表も、午前・午後で学年ごとに分かれての鑑賞でした。ステージの部では、弁論、書道、合唱、吹奏楽、演劇、ダンス等の発表を行い、展示部門では、ダンボール迷路、ジブリ展、黒板アート等、装飾に力を入れた華やかな教室が目立ちました。

東颯祭の様子を収めたアルバムが、右のQRコードからアクセスできます。（東稜高校ホームページへつながります）東颯祭の楽しい様子がわかるたくさんの写真を載せていますので、是非御覧ください。

東颯祭